

平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月30日

上場取引所 大

上場会社名 日本ロジテム株式会社

コード番号 9060 URL <http://www.logitem.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中西 弘毅

問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員経理部長 (氏名) 川口 要

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日 配当支払開始予定日

TEL 03-3433-6711

平成24年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 25年3月期第2四半期 | 17,748 | △0.6 | 133 | △21.0 | 101 | △30.3 | 9 | △85.1 |
| 24年3月期第2四半期 | 17,853 | 2.3 | 168 | △14.3 | 146 | 3.8 | 62 | △27.9 |

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 98百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △42百万円 (—%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 0.68 | — |
| 24年3月期第2四半期 | 4.59 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|-------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 円 銭 | 百万円 | 円 銭 | % | 円 銭 |
| 25年3月期第2四半期 | 28,625 | 707.67 | 9,870 | 707.67 | 33.8 | 707.67 |
| 24年3月期 | 29,169 | 706.33 | 9,852 | 706.33 | 33.1 | 706.33 |

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 9,685百万円 24年3月期 9,667百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 24年3月期 | — | 4.00 | — | 4.00 | 8.00 |
| 25年3月期 | — | 4.00 | — | — | — |
| 25年3月期(予想) | — | — | — | 4.00 | 8.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 37,100 | 2.8 | 620 | 35.6 | 490 | 18.9 | 160 | 165.6 | 11.69 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料 P. 4「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|--------------|--------|--------------|
| 25年3月期2Q | 13,833,109 株 | 24年3月期 | 13,833,109 株 |
|----------|--------------|--------|--------------|

② 期末自己株式数

| | | | |
|----------|-----------|--------|-----------|
| 25年3月期2Q | 146,613 株 | 24年3月期 | 146,613 株 |
|----------|-----------|--------|-----------|

③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|--------------|----------|--------------|
| 25年3月期2Q | 13,686,496 株 | 24年3月期2Q | 13,686,643 株 |
|----------|--------------|----------|--------------|

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 連結経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 連結財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 連結業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 4 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 4 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 4 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 4 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 5 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 7 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 7 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 9 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 10 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 10 |
| (6) セグメント情報等 | 10 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から持ち直しつつあるものの、海外経済の減速懸念や、長期にわたる円高水準の影響などにより、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属する物流業界につきましては、個人消費の伸び悩みによる国内貨物の減少、得意先からの受託料金の低下、燃料価格の高止まりなどにより、取り巻く環境は極めて厳しいものでありました。

このような状況の中で当社グループは、「日本一信頼される企業グループ」を目指し、収益力の向上および経営基盤の強化、国際物流事業の拡大、CSR経営の推進を経営目標としてグループ一丸となって取り組みました。

営業成績につきましては、ベトナムを中心とした海外事業の拡大、前年度の期中に新設した営業所の収益が寄与したものの、前年度において一時的に増加した建材および食品関連の震災需要の収束、一部既存得意先の取引範囲の縮小に加え、賃借倉庫の中途解約に伴う違約金を特別損失に計上したこともあり、減収減益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は177億48百万円（前年同期比0.6%減）、営業利益は1億33百万円（同21.0%減）、経常利益は1億1百万円（同30.3%減）、四半期純利益は9百万円（同85.1%減）となりました。

事業の種類別セグメント業績は、次のとおりであります。

①貨物自動車運送事業

営業収益につきましては、ロジテムトランスポート株式会社において、既存得意先の取引範囲が縮小したものの、阪神ロジテム株式会社およびロジテムタイランド（LOGITEM (THAILAND) CO., LTD.）において、新規得意先の業務を受注したことに加え、当社において、車両稼働率が向上したことなどから、増収増益となりました。

その結果、営業収益は88億75百万円（前年同期比0.3%増）、セグメント利益は5億64百万円（同13.8%増）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の50.0%を占めております。

②センター事業

営業収益につきましては、当社において、前年度の震災に伴い一時的に増加した食品関連の取扱数量が減少したものの、前年度の期中に新規得意先の業務を受注したことなどから、増収となりました。営業利益につきましては、当社において、新規得意先に対する倉庫内作業の効率化の遅れなどから、減益となりました。

その結果、営業収益は30億14百万円（前年同期比2.5%増）、セグメント利益は2億9百万円（同0.7%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の17.0%を占めております。

③アセット事業

当社において、前年度の期中に新規得意先の業務を受注したものの、前年度の震災に伴うスポット契約の倉庫の需要が今年度は無かったことなどから、減収減益となりました。

その結果、営業収益は29億76百万円（前年同期比1.5%減）、セグメント利益は3億47百万円（同12.5%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の16.8%を占めております。

④その他事業

ロジテムベトナムNo.1（LOGITEM VIETNAM CORP. NO. 1）において、旅客自動車運送事業が拡大したものの、ロジテムエンジニアリング株式会社において、前年度に受注した復興需要に伴う仮設住宅の内装工事が終了したことなどから、減収減益となりました。

その結果、営業収益は28億81百万円（前年同期比5.3%減）、セグメント利益は3億58百万円（同10.0%減）となりました。

当事業の営業収益は、当社グループ営業収益全体の16.2%を占めております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、受取手形及び営業未収入金が4億66百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて4億11百万円減少し、77億2百万円となりました。固定資産は、前連結会計年度末に比べて1億32百万円減少し、209億22百万円となりました。この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて5億44百万円減少し、286億25百万円となりました。

(負債)

流動負債は、営業未払金が3億74百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べて5億38百万円減少し、102億5百万円となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べて24百万円減少し、85億48百万円となりました。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて5億63百万円減少し、187億54百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、利益剰余金が45百万円減少したものの、為替換算調整勘定が69百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べて18百万円増加し、98億70百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は14億28百万円となり、前連結会計年度末と比較して、66百万円の資金の減少（前年同期比1億23百万円増）となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費が5億17百万円あったこと等により、5億82百万円の資金の増加（前年同期比2億51百万円増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出が2億73百万円あったこと等により、3億32百万円の資金の減少（前年同期比2億20百万円増）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入が8億60百万円あったものの、長期借入金の返済による支出が9億79百万円及びリース債務の返済による支出が1億11百万円あったこと等により、3億32百万円の資金の減少（前年同期比2億11百万円増）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期の業績予想につきましては、今後の不透明な経営環境を勘案し、下期計画の進捗状況等を見て判断していくため、前回予想を据え置いております。今後、修正が必要と判断した場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|--------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,826,177 | 1,759,687 |
| 受取手形及び営業未収入金 | 4,917,898 | 4,451,020 |
| その他 | 1,373,903 | 1,495,520 |
| 貸倒引当金 | △3,531 | △3,418 |
| 流動資産合計 | 8,114,447 | 7,702,810 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 4,765,166 | 4,663,987 |
| 土地 | 6,811,190 | 6,809,634 |
| その他(純額) | 1,691,009 | 1,714,137 |
| 有形固定資産合計 | 13,267,366 | 13,187,760 |
| 無形固定資産 | 709,081 | 640,395 |
| 投資その他の資産 | | |
| 敷金及び保証金 | 5,340,662 | 5,323,289 |
| その他 | 1,790,838 | 1,823,318 |
| 貸倒引当金 | △52,551 | △52,210 |
| 投資その他の資産合計 | 7,078,950 | 7,094,397 |
| 固定資産合計 | 21,055,398 | 20,922,552 |
| 資産合計 | 29,169,845 | 28,625,363 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 営業未払金 | 2,299,942 | 1,925,073 |
| 短期借入金 | 6,042,545 | 5,883,556 |
| 賞与引当金 | 314,445 | 310,049 |
| その他 | 2,087,774 | 2,087,190 |
| 流動負債合計 | 10,744,708 | 10,205,869 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 1,390,000 | 1,480,000 |
| 長期借入金 | 4,679,287 | 4,636,610 |
| 退職給付引当金 | 464,948 | 469,399 |
| 役員退職慰労引当金 | 361,309 | 363,915 |
| その他 | 1,677,553 | 1,598,575 |
| 固定負債合計 | 8,573,098 | 8,548,500 |
| 負債合計 | 19,317,806 | 18,754,370 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成24年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 3,145,955 | 3,145,955 |
| 資本剰余金 | 3,190,060 | 3,190,060 |
| 利益剰余金 | 4,455,425 | 4,410,024 |
| 自己株式 | △36,461 | △36,461 |
| 株主資本合計 | 10,754,979 | 10,709,578 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,597 | △2,971 |
| 為替換算調整勘定 | △1,090,438 | △1,021,104 |
| その他の包括利益累計額合計 | △1,087,841 | △1,024,075 |
| 少数株主持分 | 184,901 | 185,489 |
| 純資産合計 | 9,852,039 | 9,870,993 |
| 負債純資産合計 | 29,169,845 | 28,625,363 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 営業収益 | 17,853,791 | 17,748,056 |
| 営業原価 | 16,348,802 | 16,266,151 |
| 営業総利益 | 1,504,988 | 1,481,905 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 人件費 | 881,684 | 880,854 |
| その他 | 454,380 | 467,567 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,336,065 | 1,348,422 |
| 営業利益 | 168,923 | 133,483 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 21,195 | 14,082 |
| 受取配当金 | 6,340 | 5,007 |
| 受取手数料 | 11,120 | 11,325 |
| 持分法による投資利益 | 13,475 | 20,388 |
| その他 | 27,199 | 31,022 |
| 営業外収益合計 | 79,330 | 81,825 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 88,532 | 81,201 |
| その他 | 13,436 | 32,161 |
| 営業外費用合計 | 101,969 | 113,362 |
| 経常利益 | 146,285 | 101,945 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 5,031 | 8,698 |
| 特別利益合計 | 5,031 | 8,698 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除売却損 | 3,185 | 5,168 |
| 会員権評価損 | — | 8,800 |
| 貸借契約解約損 | — | 20,500 |
| その他 | 435 | 3,390 |
| 特別損失合計 | 3,621 | 37,859 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 147,695 | 72,785 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 83,418 | 65,289 |
| 法人税等調整額 | △25,580 | △12,194 |
| 法人税等合計 | 57,837 | 53,095 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 89,857 | 19,689 |
| 少数株主利益 | 27,005 | 10,344 |
| 四半期純利益 | 62,852 | 9,345 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 89,857 | 19,689 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 11,902 | △5,018 |
| 為替換算調整勘定 | △143,931 | 84,002 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △399 | △591 |
| その他の包括利益合計 | △132,428 | 78,392 |
| 四半期包括利益 | △42,570 | 98,082 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | △50,212 | 73,111 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 7,642 | 24,971 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日) |
|----------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 147,695 | 72,785 |
| 減価償却費 | 499,115 | 517,945 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △6,560 | △620 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | 1,484 | △4,987 |
| 退職給付及び役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 7,379 | 6,077 |
| 受取利息及び受取配当金 | △27,535 | △19,089 |
| 支払利息 | 88,532 | 81,201 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △13,475 | △20,388 |
| 有形固定資産除売却損益 (△は益) | △1,845 | △3,529 |
| 会員権評価損 | — | 8,800 |
| 賃貸借契約解約損 | — | 20,500 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △75,538 | 481,425 |
| 未払消費税等の増減額 (△は減少) | △6,446 | 10,123 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △77,700 | △382,165 |
| その他 | △73,494 | △42,134 |
| 小計 | 461,611 | 725,943 |
| 利息及び配当金の受取額 | 33,134 | 27,720 |
| 利息の支払額 | △85,048 | △77,647 |
| 法人税等の支払額 | △78,107 | △93,231 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 331,590 | 582,784 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △149,559 | △273,854 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △35,294 | △4,246 |
| 敷金及び保証金の差入による支出 | △42,889 | △29,513 |
| 敷金及び保証金の回収による収入 | 223,619 | 19,357 |
| 預り保証金の返還による支出 | △7,139 | △14,302 |
| その他 | △100,815 | △29,766 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △112,080 | △332,327 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 長期借入れによる収入 | 650,000 | 860,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | △1,089,494 | △979,061 |
| 社債の発行による収入 | 392,915 | 491,782 |
| 社債の償還による支出 | △360,000 | △430,000 |
| リース債務の返済による支出 | △90,661 | △111,653 |
| 配当金の支払額 | △54,825 | △54,601 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △18,611 | △24,382 |
| その他 | 449,958 | △84,800 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △120,719 | △332,715 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △41,817 | 15,261 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 56,973 | △66,996 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,748,945 | 1,495,076 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,805,919 | 1,428,079 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他事業 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3 |
|----------------------|---------------|-----------|-----------|------------|----------------|------------|--------------|----------------------------|
| | 貨物自動車 運送事業 | センター事業 | アセット事業 | 計 | | | | |
| 営業収益 | | | | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 8,848,941 | 2,940,426 | 3,022,765 | 14,812,133 | 3,041,658 | 17,853,791 | — | 17,853,791 |
| セグメント間の内部収益 又は振替高 | — | — | 13,659 | 13,659 | 1,200 | 14,859 | △14,859 | — |
| 計 | 8,848,941 | 2,940,426 | 3,036,424 | 14,825,792 | 3,042,858 | 17,868,650 | △14,859 | 17,853,791 |
| セグメント利益 | 495,976 | 211,131 | 397,765 | 1,104,873 | 398,235 | 1,503,108 | △1,334,185 | 168,923 |

(注) 1 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、報告セグメントに関連する事業(引越移転事業、施工関連事業、輸出入貨物取扱事業、通関事業、港湾関連事業、労働者派遣事業、損害保険代理業、物品販売業、総合リース業、旅客自動車運送事業等)であります。

2 セグメント利益の調整額△1,334,185千円には、セグメント間取引消去1,879千円、各セグメントに配分していない全社費用△1,336,065千円が含まれております。全社費用は、主に各セグメントに帰属しない総務、人事、経理等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | | その他事業 (注) 1 | 合計 | 調整額 (注) 2 | 四半期連結損 益計算書計上 額(注) 3 |
|----------------------|---------------|-----------|-----------|------------|----------------|------------|--------------|----------------------------|
| | 貨物自動車 運送事業 | センター事業 | アセット事業 | 計 | | | | |
| 営業収益 | | | | | | | | |
| 外部顧客への営業収益 | 8,875,063 | 3,014,652 | 2,976,440 | 14,866,155 | 2,881,901 | 17,748,056 | — | 17,748,056 |
| セグメント間の内部収益 又は振替高 | — | — | 13,299 | 13,299 | — | 13,299 | △13,299 | — |
| 計 | 8,875,063 | 3,014,652 | 2,989,739 | 14,879,454 | 2,881,901 | 17,761,355 | △13,299 | 17,748,056 |
| セグメント利益 | 564,318 | 209,736 | 347,924 | 1,121,979 | 358,609 | 1,480,588 | △1,347,105 | 133,483 |

(注) 1 「その他事業」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、報告セグメントに関連する事業(引越移転事業、施工関連事業、輸出入貨物取扱事業、通関事業、港湾関連事業、労働者派遣事業、損害保険代理業、物品販売業、総合リース業、旅客自動車運送事業等)であります。

2 セグメント利益の調整額△1,347,105千円には、セグメント間取引消去1,316千円、各セグメントに配分していない全社費用△1,348,422千円が含まれております。全社費用は、主に各セグメントに帰属しない総務、人事、経理等管理部門に係る費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。